

令和5年度 大阪府立渋谷高等学校 第2回 学校運営協議会

【日時】 令和5年 11月 20日(月) 13:15 ～ 15:30

【場所】 会議室

【出席者】 佐藤琢志委員、奥村昌也委員、上垣真起子委員、室留圭二委員、染川弘委員、  
河野沙緒理委員、  
佐々木里佳校長、田地浩教頭、中井長朗事務長、上寫伸次首席、元田綾子首席、  
榊井俊彦教務主任、岩鼻努教諭

【次第】

I部 1, 校長あいさつ

2, 授業見学

II部 1, 会長あいさつ

2, 授業見学について

3, 意見書について

4, 学校現状報告

5, その他

【議事録】(●事務局 ○協議会委員)(司会 佐藤会長)

1, 授業見学について

○美術の授業は、3年間かけて目標や課題を設定し、主体的に取り組んでいる生徒の態度が好印象であった。

○3年生の授業では、意欲的に主体的に取り組んでいて、自分のやりたいことを表現しようとする態度がよかった。

○数学の先生の説明が端的でわかりやすく、生徒も意欲的で集中力のある授業であった。

○英語の授業では、英語を使いグループで取り組むことに対して、苦手意識のある生徒もいることが予想されるなか、先生の工夫もみられ、生徒同士の関係性も穏やかで、クラス全体が楽しみながら主体的に取り組んでいた。

○去年より全体的に授業規律がよくなっていて、皆、意欲的で雰囲気もよく主体的であった。

○プロジェクターに映すなどの工夫がみられ、板書が取りやすく、授業に取り組みやすい環境ができていた。

○ここ4, 5年授業参観をしていて、最も生徒の取り組む様子、授業の雰囲気がよかった。

○外国にルーツがある生徒や性的マイノリティの生徒、車いすを使用するような生徒に対して、どのように対応をしていくのか。

●教員や養護教諭によるカウンセリングを行い、多目的トイレの確保、昇降機の設置などで対応してきた。

校長:今後新たな対応が必要となれば、他校での様子などについて情報交換し、教育庁と相談しながら対応していく。

2, 意見書について

○意見書の提出はあるか。

●意見書の提出はない。

### 3, 学校現状報告

#### ・教務部より

●既に全 HR 教室にプロジェクターを設置し、投影して授業を実施しているが、年度内には、府の施策により、23教室に、電子黒板機能付きプロジェクターと、専用黒板が新しく設置される。令和7年度公立高校入学者選抜においては、デジタル採点が採用される。それに備えて、採点用のソフト、スキャナー複合機を2台購入済である。今年度始めに、デジタル採点委員会を設立し、準備をすすめている。

#### ・進路指導部より

●昨年度の大学進学率は47%で、一昨年と比べて10%増加。指定校推薦で早期に決めるよりも、公募推薦、一般入試まで応援する姿勢で、進路指導部員や担任が指導した結果、最後まで努力する生徒が、例年より30名程度増加した。+S の類型からも、四大進学者が増加したことも大学進学率増加の要因の一つである。今年度は 54%が四大を志望し、これは過去最多である。授業の様子、進路指導室に来室する生徒数、模試の受験者数の増加からも、入試に向けて勉強に取り組む生徒が増えたことがわかる。その理由としては、国語科の教員が、早くから積極的に、授業で入試問題に取り組ませるなどして、模試や過去問の成績が上がってきたことがあげられる。指定校推薦入試は57名受験予定で、去年と同程度の人数である。共通テスト出願人数は14人で、国公立志望の生徒もいる。

#### ・首席より 学校説明会について

●11月11日にオープンスクールを実施した。中学生の参加は187名であった。例年通りの人数の参加であった。今後も、学校説明会の予定や様子を、本校ホームページで報告する。

#### ・生徒指導部より

●公立高校全体で生徒指導のルールが適切であるか、協議し、取り組んでいる。

### 4, その他(意見)

●渋谷だよりで、修学旅行やクラスマッチの状況報告、美術部などの部活動の活動実績、総合的な探究での活動状況などをした。

○福祉のつどいで余興で、渋谷高校からアコースティック音楽部と箏曲部が参加し、たいへんな盛り上がりで、見ている人の目線で演奏し、丁寧に対応してくれた。

○学校説明会、オープンスクールを計7回実施しているのは、進路に悩む中学生にはとてもありがたい。

○クラスマッチをしている様子を見て、誰かが輪から離れているわけではなく、皆で応援して全員が取り組んでいる姿がよかった。

○生徒会の生徒からの説明や案内、クラブ活動で先輩が親切に説明していることが、高評価であった。ただし、他校ではその生徒の説明が不評で志願者が激減した学校もあるので、今後注意して説明会を実施してほしい。

以上